



すぎ 杉っ子

令和7年1月10日 発行
学校だより 第9号
射水市立小杉小学校
Tel 0766-55-1055
E-mail kosugi-e@imizu.ed.jp

「夢」や「願い」の実現に向けて

校長 杉 高 浩

本校の保護者・地域の皆様方におかれましては、新しい年への期待や希望に満ちた穏やかな年明けを迎えられたことと存じます。皆様方には、昨年も常に温かく杉っ子や本校の教育活動を見守り、支えていただきました。本当にありがとうございました。そして本年がまた、子供たちの健やかな育ちを楽しみにできる素晴らしい一年になりますことを願っております。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



さて、14日間の冬休みが明けて、一昨日から年度末に向かう50日間（6年生は47日間）の最後のステージが始まりました。新年を迎えた子供たちには、見慣れた杉っ子の笑顔があふれていました。どことなく嬉しそうでもあり、元気^{はつらつ}な表情さえも伺えました。「今年も、こんなことができたらいいな」「今年は、こんなことをしてみよう」「今年こそ、こんなことをがんばりたい」等、自分の「夢」や「願い」に向けためあてや目標をもったり、もとうとしたりしていることが、子供たちの笑顔となって表情に表れているようにも思えます。育ちゆく子供たちにとっては、今はまだ「夢」は漠然としているのかもしれませんが、常に「夢」や「願い」をもち、自分の魅力や強みを生かしながら、「夢」や「願い」に向かってしっかりと歩み続けてほしいと願うばかりです。

昨年のパリオリンピックの女子やり投で65.8mの記録を出し、金メダルを獲得した北口^{はるか}榛花選手。3歳の時に水泳を始め、小・中学校時代は水泳とバドミントンで全国大会に出場。高校から始めたやり投では、2年生の時に全国優勝を果たしました。その北口選手も常に優勝という「夢」と大会新記録を出すという「願い」をもちながら毎日の辛い練習や怪我の克服に取り組んできました。実際に「夢」や「願い」を実現していくためには、「計画」を立て一つ一つ着実に「実行」していく努力が必要であることは言うまでもありません。そしてまた、努力しながら「実行」していくことが必ずしもうまくいくとも限らず、なかなか思うようにできない、計画通りには進まないということも多々あります。北口選手も2021年の東京オリンピックの際、優勝を期待されていたにもかかわらず、左脇痛で12位に終わり、悔し涙を流しました。そうした苦労や困難を乗り越えて「実行」されることで、計画は「実現」につながります。まずは計画に沿って「実行」し続ける決意と覚悟が大切だと考えます。



北口選手のトレードマークは“笑顔”です。「母が笑顔は幸せを引き寄せると言っていたので、常に笑顔でいるように心がけています」と話しています。本校の今年度の重点目標「笑顔・あいさつ・思いやりがあふれる楽しい学校づくり」の笑顔も杉っ子に幸せを引き寄せてくれることでしょう。

杉っ子たちが、新年を迎えるにあたり、これからも自分の「夢」や「願い」をもち、その実現に向かって笑顔を絶やさず努力することを期待します。そのためにも、学校・保護者・地域が杉っ子の育ちをしっかりと支えることが必要です。本年もまた保護者・地域の皆様方のご理解とご協力、そして温かいご支援をいただきながら、教職員一同、杉っ子のために日々最善を尽くして参りますのでよろしくお願い申し上げます。

「今〇ら・・・」



1月8日の始業式で、1年のまとめの3学期が始まるにあたり、「今〇ら」の話をしました。以下、内容を抜粋して紹介します。

これを見てください。(「今〇ら」のプリントを提示)全部で3枚あります。この「今〇ら」の〇には平仮名一文字が入りますが、皆さんだったら、ここにどんな平仮名を入れるでしょうか。

1枚目は「今さら」と書きました。先ほども言いましたが、3学期は学校に来る日が50日前後です。「3学期は、あと50日しかない」から「今さら・・・」と考えると、「投げやりで、諦めかけた、なんだか後ろ向きの気持ち」になります。

2枚目は「今から」です。「3学期は、まだ50日近くもあるから『今から』学年のまとめを頑張るぞ」と考えれば、「さあ今から」という「希望、期待、来年度につながる新しい目標」が見えてくることでしよう。

最後に3枚目はどうでしょうか。ここに、「な」が入ると「今なら」となります。これは、「決意、勇気、行動、一歩前に踏み出す意思」のある言葉になります。

「今さら・・・」と諦めるか、「今から」と決断するか、「今なら」と行動するか・・・今の皆さんの心には、どの「今」があるでしょうか。

進級、卒業も間近に迫ってきています。校長先生は、皆さん一人一人が、「今から」「今なら」の気持ちをもつのに、一番よい時期だと思っています。今の学年の残りの時間を大事に過ごし、「たくましい杉っ子」を目指して、いつも笑顔、元気にあいさつ、思いやりの心で協力して、楽しい学校生活を送りましょう。

今さら

今から

今なら

さて、今年度もあと3か月、残り授業日数は50日を切りました。「今さら・・・」と諦めるか、「今から」と新たな目標を見付けて取り組むか、「今なら」と決意を新たにさらに一歩踏み出すか・・・。学校生活も日常生活も友達関係も、自分の心のもちかた次第で来年度の成長に大きく影響します。

“心が変われば、行動が変わる”子供たちそれぞれの3学期に期待するとともに、保護者や地域の皆様におかれましては、子供たちが自分で考え、主体的に取り組めるように、ご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。

校内書初大会を行いました



<揮毫文字>

1年 えがお 2年 あさ日
3年 つよい心 4年 雪の立山
5年 水清き里 6年 夢の実現

1月8日(水)に校内書初大会が行われました。一人一人が冬休みに練習してきた成果を発揮しようと真剣な表情で大会に臨みました。できあがった作品はどれも甲乙付け難いくらいの力作で、審査に当たった教職員も子供たちのがんばりに感心していました。審査の結果、本校からは15名が2月1日に

富山市総合体育館で行われる県小中高生書初大会に出場することに決まりました。また、各教室2名の作品が小杉展示館に掲示される予定です。

